



教頭先生の得意技①

緑の風



学校教育目標「夢に向かって 心豊かに たくましく生きる子ども」
～“自分で考え みんなと創る” 楽しい ふるさとの学校～

秋田県学力向上フォーラム 4年生がんばりました！



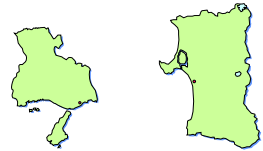
全国学力テストでの成績が常にトップクラスの秋田県。県内各地で、その取組を確かめ合うと共に、広く全国の先生方にも実際の授業をご覧いただく機会として「学力向上フォーラム」が11月23日（土）に大曲小・中・高を会場に開催されました。小学校は、大曲小学校が五つ、他の小学校からも五つの授業が提案されました。小学校だけでも、700人ほどの参加がありました。本校の代表は、4年生。これまで勉強した長方形と正方形の面積を基に、でこぼこな形の面積の求め方を考える学習でした。先生が教えるだけの授業から脱却して、子どもが主体の授業を提案しました。大きな成果は次の三つです。

- ①問題をみて分からないところやこれまでとの違いから、自分たちでめあてをつかんで、予想を基に自分たちで考えていく主体的な学習ができました。
- ②みんなで新たな解き方を理解して、「深い学び」になるように、3人で学び合う中で、より速くて簡単な解き方に気付いていく学習ができました。
- ③違う学校の、慣れない教室でも、のびのびと発言して、自然に学ぶことのできる「はあと学年」のよさと強みが発揮されました。

一斉に授業が公開されましたが、本校の算数授業が一番人気だったようで、教室から参観の先生があふれていました。授業後に私のところに他県の校長先生がきて「他の学校の子どもとは思えないほど、自然な表情で学ぶことのできる子どもたちはすごいですね。」と驚かれていました。今回の①～③までのよさは、学校全体で進めていきたい授業の姿です。これからも、「自分で考える」「みんなと創る」「楽しい」授業を目指していきたいと思えます。この授業に向けて子どもたちはよくがんばった！藤本先生も子どもたちのために、すご～くがんばりました！拍手！！



兵庫県尼崎市から1週間の研修視察



兵庫県の「学びの先進研究サポート事業」として、尼崎市立水堂（みずどう）小学校の5年生担任で、教務主任の坂本肇先生が11月25日（月）から29日（金）までの5日間、本校に滞在して研修を進めています。何回も、全部の学級の授業を参観し、学校の経営や研究の進め方等についても、熱心に勉強していただきます。子どもたちも、坂本先生のまわりを取り囲んで楽しそうです。

坂本先生の話す当たり前のことにビックリするし、坂本先生も、横堀の当たり前に驚いています。例えば、尼崎では、下校時に子どもが石ころを蹴っている音に苦情が来るとか、先生方は車で通勤しないということにビックリ！そして、大仙では、まわりの景色がずっと見渡せることや、教頭先生が授業をしていること、校長が職員会議に出す資料についても驚いていました。同じ日本でも、随分違うものなのですね。当たり前が違う！

実際は、見てもらい、説明しながら、私たちの方が勉強になりました。

えぐ来てげだんしい

祖父母参観



温かな瞳と笑顔に包まれた、祖父が参観会にいらした。子どもが全校の先生方と一緒にお越しいだきまらささん盛りの授業であさいたい

温かな瞳と笑顔に包まれた、祖父が参観会にいらした。子どもが全校の先生方と一緒にお越しいだきまらささん盛りの授業であさいたい



1年生・昔遊び



2年生・ずいずいずっころばし



3年生・きなこもち作り



4年生・俳句作り



5年生・カルタ取り



6年生・歴史カルタ